

方剂名	効能	生薬組成
書籍	主治および証	病機 方意
<b>清熱剤 気血両清剤 2</b>		
<p>かほんとう 化斑湯</p>	<p>清気涼血化瘀</p>	<p>石膏 30g・知母 12g・生甘草 9g・玄参 9g・犀角 2g (冲服)・粳米 9g 水煎し服用する。</p>
<p>温病条弁</p>	<p>主治は、気血両燔による高熱、口渴、煩躁、甚だしいと意識障害、吐血、鼻出血、皮下出血、舌質が絳、舌苔が黄で乾燥、脈が数などの症候である。 気分熱盛と共に血熱妄行がみられる状態に対し、清気分熱の白虎湯と、涼血解毒の犀角・玄参を配合している。 涼血止血が充分でない場合には、犀角地黄湯と白虎湯を併用する。</p>	